

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	2単位	学 年	3 学年
教科書	高等学校政治・経済 (第一学習社)		副教材等	最新政治・経済資料集 2025 (第一学習社) 政治・経済ノート (第一学習社)			

1 学習の目標

- ・現代の政治や経済についての基本的な見方や考え方を身に付ける。
- ・社会の様々な課題について主体的に考察し、公正な判断力を養う。
- ・良識ある社会人として必要な能力と態度を育てる。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1編 現代日本の政治・経済の諸課題 第1章 現代日本の政治・経済 第1節 日本国憲法と現代政治のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・政治と法の意義と機能 ・法の支配と立憲主義 ・基本的人権の保障と日本国憲法 ・現代社会における新しい人権 ・権利と義務との関係 ・議会制民主主義と世界の政治体制 ・国会の組織と立法 ・内閣の機構と行政 	中間考査
	第2節 望ましい政治のあり方と主権者としての政治参加のあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・裁判所の機能と司法制度 ・地方自治制度と住民の権利 ・政党政治と選挙 	期末考査
	第3節 市場経済の機能と限界	<ul style="list-style-type: none"> ・経済活動と市場 	
第2学期	第4節 持続可能な財政および租税のあり方 第5節 金融を通じた経済活動の活性化 第6節 経済活動と福祉の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・経済主体と経済循環 ・国民経済の大きさと経済成長 ・物価と景気変動 ・市場の失敗と公害・消費者問題 ・財政のしくみと租税の意義 ・金融のしくみとはたらき ・日本経済の変化と中小企業・農業問題 ・労使関係と労働問題 ・社会保障制度と福祉のあり方 	期末考査
	第2編 グローバル化する国際社会の諸課題 第1章 現代の国際政治・経済 第1節 国際法の果たす役割 第2節 国際平和の日本の役割 第3節 相互依存関係が深まる国際経済の特質	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会の変遷 ・国際法の意義 ・国際機構の役割 ・国際紛争と軍縮への取り組み ・日本の安全保障と国際貢献 	
	第4節 国際経済に求められる日本の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易の現状と意義 ・国民経済と国際収支 ・為替相場の変動 	
第3学期	第2章 国際社会の諸課題の研究	<ul style="list-style-type: none"> ・国際協調と国際経済機関の役割 ・国際経済における日本の地位と国際協力 ・地球環境と資源・エネルギー問題 	

3 評価の規準

【知識・技能】

授業で学習した基礎・基本事項を理解している。

【思考・判断・表現】

資料をもとに、思考・判断・表現することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

授業態度の観察やノート・ワークシートなどを十分活用することができる。

4 評価方法

定期考査で内容が理解できているかを確認します。

ワークシートやレポートを随時点検するとともに、授業態度を評価します。

5 学習のアドバイス

- ・「なぜ？」という問題意識を持って授業に臨みましょう。
- ・授業で学習した内容を復習して、基礎的・基本的事項の定着を図りましょう。
- ・毎日、新聞やテレビ等で報じられるニュースに興味・関心を持ちましょう。